



植物防疫所は、
植物の病害虫の被害から日本の農業と緑を守ります。

植物防疫所の業務内容

- 海外からの病害虫の侵入を防いでいます。
- 国内の病害虫のまん延を防止しています。
- 病害虫の侵入・まん延防止のため、調査研究を実施しています。
- 病害虫のない安全な日本産農産物の輸出に貢献しています。

勤務地・転勤

5本所、16支所、35出張所が勤務地になります。
採用後は、1つのポストに概ね2~3といったサイクルで、上記の勤務地及び農林水産省本省等への人事異動があります。
(異動のたびに転居を伴うわけではありません)

職員数

- 行政系 105名 (行政区分)
- 技術系 984名 (農学・化学・林学区分)

昇任制度

行政系：係員→係長→課長補佐→課長→部長
技術系：係員→主任→次席→統括→部長→所長

先輩からのメッセージ

私が勤務する調査研究部では、輸出入・国内検疫の場面において必要とされる、病害虫の検査・検出、同定診断、消毒等に関する技術の開発・改良、それらに係る情報の収集を行っています。新しい技術を取り入れながら、より効率的な植物検疫の実現のために日々努めています。調査研究部で検討した検定方法は、全国の植物防疫所に共有されるため、重圧も感じますが、その分気合も入ります。

植物防疫所の仕事は調査研究だけでなく、輸入検疫や輸出検疫など多岐にわたりますが、そこでしかできない経験がたくさんあります。植物防疫所の仕事に少しでも興味を持っていただけた方は、業務説明会やインターンシップにも是非参加してみてください。



令和2年度採用(化学区分)
横浜植物防疫所
調査研究部病菌担当

お問い合わせ先

横浜植物防疫所総務部庶務課人事第1係 TEL 045-211-7150
〒231-0003 神奈川県横浜市中区北仲通5-57

